



2024年7月3日

各 位

会 社 名 B C C株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 伊藤 一彦  
(コード：7376 東証グロース)

問 合 せ 先 取締役副社長 管理本部長 岡林 靖朗  
(TEL 06-6208-5030)

静岡県「令和6年度ウェルビーイング産業創出支援業務」におけるウェルビーイング産業の創出・事業化支援  
開始のお知らせ

当社は、ヘルスケア分野への新規参入や事業拡大を目指す企業の支援やヘルスケア関連の行政施設の受託運営等を行っておりますが、この度、公益財団法人静岡県産業振興財団の「令和6年度ウェルビーイング産業創出支援業務」を受託し、ウェルビーイング産業の創出・事業化支援の取組みを開始することをお知らせします。

### 1. 背景

当社では、ヘルスケア分野への新規参入や事業拡大を目指す企業に対し、市場ニーズの把握やネットワーク構築の課題を解決するため、介護関係者とのネットワークと自治体連携による実証フィールドを活かした新製品・サービスの着想から検証、プロモーション等の支援を行っています。

また、静岡県では、食品やライフサイエンス分野で優れた研究実績を持つ大学、研究機関などの地域資源を活用して、食品関連産業の振興と集積を目指す「フーズ・サイエンスヒルズプロジェクト」を2002年度に立ち上げ、食を中心にしたヘルスケアの取組みや、先端科学技術を活用した付加価値の創出等の視点を取り入れた新プロジェクト「フーズ・ヘルスケアオープンイノベーションプロジェクト」が2022年度に立ち上がりました。

この「フーズ・ヘルスケアオープンイノベーションプロジェクト」の一環で、(公財)静岡県産業振興財団フーズ・ヘルスケアオープンイノベーションセンターが中核となり、ウェルビーイング産業の創出による産業振興と県民の健康寿命延伸を目指し、事業計画作成支援等に係る講座等を開催しウェルビーイング産業の事業化を支援するため「ウェルビーイング産業創出支援事業」(以下「本支援事業」)を行います。

当社では、これまでに培ってきたノウハウを活かすことで、ウェルビーイング産業の創出・事業化に寄与できるものと考えており、本支援事業の業務を受託しました。今後、(公財)静岡県産業振興財団や参加団体とともにウェルビーイング産業の創出・事業化、そして人生100年時代と言われる現在、ウェルビーイングを促進し、健康維持・増進、ならびに健康寿命延伸に向けて取り組んでまいります。

※本支援事業では、各事業者のウェルビーイング産業の事業の実現性を高める支援として、以下の一連のSTEPを開催します。

STEP 1	キックオフセミナー	日時：7月12日(金)13時30分～16時30分
STEP 2	異業種交流会・アイデアソン	日時：8月5日(月)13時30分～16時30分
STEP 3	事業計画作成支援講座	(予定中)

対象者：ウェルビーイング産業に関心のある静岡県内事業者、又は同事業を静岡県内に事業展開を計画している事業者(業種不問)

詳細・お申込み：<https://www.fsc-shizuoka.com/info/kickoff-ideathon/>

## 2. 「ウェルビーイング産業創出支援事業」について

「ウェルビーイング産業創出支援事業」（以下「本支援事業」）ではウェルビーイング産業の創出による産業振興と県民の健康寿命延伸を目指し、事業計画作成支援等に係る講座等を開催し同産業の事業化を支援します。

本支援事業では、ウェルビーイング産業を「心身の健康の保持及び増進、介護予防を通じた健康寿命の延伸に資する製品の生産若しくは販売又はサービスの提供を行う事業(個別法により許認可等が必要な商品やサービス等を除く)」と捉えています。

## 3. 公益財団法人静岡県産業振興財団の概要

理事長	中西 勝則
所在地	静岡市葵区追手町 44-1 静岡県産業経済会館 4F
事業内容	産業創出、経営基盤強化、科学技術研究開発等に取り組む県内中小企業の総合的な支援
URL	<a href="https://www.fsc-shizuoka.com/">https://www.fsc-shizuoka.com/</a> (フーズ・ヘルスケアオープンイノベーションセンター)

## 4. 当社業績への影響

本件が当社の業績に与える影響につきましては軽微であります。

以上